

エラストメータ 2



概要

大規模構造物、超高層ビル、あるいはダムや橋梁における基礎設計のために、地盤の応力・変形特性を知ることはたいへん重要です。「エラストメータ 2」は、この応力と変形特性の測定を、軟質岩から硬質岩に至る、広い範囲の岩盤で行なうことを可能にした孔内水平載荷試験装置です。プローブには数々の機能を集約し、精度と操作性の向上が計られています。

さらに、「エラストメータ 2」は、「ジオロガー 3030Mark2」及び「エラストロガー2」で、データ処理機能も充実しており、測定しながら応力－変位曲線を見ることができます。データは、フロッピーディスクに収録したり、パーソナルコンピュータへ転送することができます。

特長

- ◆ 応力・変位量の測定段階から、データ処理そして圧力－変位曲線の作図にいたるまで、すべて自動的に行なうことができます。
- ◆ マイクロコンピュータを内蔵し、補正・演算を自動的に行ないます。
- ◆ 測定したデータをフロッピーディスクに収録し保存できます。
- ◆ 収録されたデータは、プリンターにより数値データのプリント又は圧力－変位曲線の出力をします。
- ◆ GP-IB 及び RS-232C 転送により、データを外部のコンピュータでの処理ができます。
- ◆ 変位・圧力ともプローブ内で直接測定し表示します。
- ◆ 変位の検出方法にキャリパー方式を採用、保守が容易になりました。